



令和2年5月 延永小 保健室

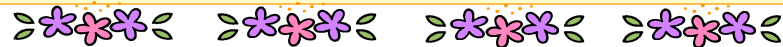
# みんなが安全で安心した 学校生活を送るために・・・

いよいよ学校生活が始まりました。しかし、みなさんも知っているとおり、新型コロナウイルス感染症の予防が終わったわけではありません。

私たちは、これまで行ってきた「手洗い」や「マスクの着用」をはじめ、自分とまわりの人の健康を守るための正しい知識や習慣を身につけて学校生活を過ごすことが大切になります。

## 【保護者の方々へ】

延永小学校では、新型コロナウイルス感染予防対策として、それぞれの学年の発達段階に応じて、次の7つを指導をしていきます。ご家庭でも、是非ご協力をお願いいたします。



### (1) 登校前に「検温」〈熱をはかる〉をする。

学校に来るとき、家を出る前に体温計で熱を測って、連絡帳〈検温カード〉にその日の体温を記録してください。もし、熱があったり体調が良くないときは、無理をせずに家でゆっくり休んでおこ。



### (2) 家を出るときには、「マスク」をつける。

「マスク」は必ず、着けてきてください。

学校からも布マスクを配布しますが、ない場合は、ハンカチと輪ゴムなどで簡単に作ることができるものでもかまいません。



### (3) こまめに「手洗い」をする。

手洗いは、最も効果的な予防方法の1つです。トイレの後は、もちろん、下の5つのタイミングで、きれいに洗いましょう。

また、教室等の入口には「消毒液」を置いてあります。

上手に使うってウイルスを防ぎましょう。



### (4) 「ハンカチ」をもってくる。

しっかりと手を洗っても、ぬれたまま別のところを触っては、手洗いの意味がなくなってしまいます。

また、「咳エチケット」を守るときにも、ハンカチは役立ちます。



### (5) 「人との距離」をとる。

～ 友達とくっつきすぎない。～

久しぶりに会った友達とは、たくさんおしゃべりもしたいし、少くくはあばれてストレス発散もしたい…。でも待ってください。これはとても危ない行動です。つばのしぶきが飛んだり、汚れたところを触った手で、他の人を触ったりするからです。

人と人との距離に気をつけながら、仲よく学校生活を過ごしていきましょう。



### (6) 窓を開けて空気の流れ換え「喚起」をする。

同じ部屋に空気が留まっていたり、ウイルスが広がったり感染したりしやすくなってしまいます。

できれば部屋の2カ所の窓やドアを開けて、空気の通り道をつくりましょう。空気が流れると、ウイルスも流れて感染しにくくなります。

その日の天候や気温を考えながら、上手に空気の流れ換えをしていきましょう。



### (7) コロナウイルスに関する「差別」や「いじめ」はしない。

新型コロナウイルスは、とても怖い病気ですが、病気にかかってしまった人はもちろんのこと、病気の予防や治療のために働いている人たち、またその家族の人などを「差別」したり「いじめ」たりすることがあってはなりません。

また、ちょっと咳き込んだり、熱があったりしただけで、「汚い」「あっちに行け」「よるな」…こんなチクチク言葉は、コロナウイルスに関わらず、心が傷つきます。怖い病気だからこそ、「思いやり」の心をもって、まわりの人と接していきたいものです。



## 【保護者の方々へ】

臨時休校中はお子様の健康管理等にご配慮いただき、ありがとうございました。また、久しぶりの登校に当たり、ご心配な点もあるかと存じます。

もし、お子様の様子や学校生活等について、気のついたことがありましたら遠慮なく、学校にご一報お願いいたします。

